

I 学校の状況

| | | | | | |
|------------|--|--------|-----|------|----|
| 学級数 | 13 | 児童・生徒数 | 246 | 教職員数 | 30 |
| メールアドレス | miyoshi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp | | | | |
| ホームページアドレス | http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/miyoshi/ | | | | |

II 学校教育目標

「心豊かで、自ら学ぶ意欲のある子供の育成」～みんなでつくるみんなの学校～
 (めざす子ども像) ○進んで学ぶ児童 ○仲良く伸び合う児童 ○元気でやりぬく児童

III 使命・存在意義 (ミッション)

- 子供の命を守るために
- 子供たちに「時を守り 場を清め 礼節を重んずる」指導を通して、生きる力を付けるために

IV 重点事項 (努力点)

1 基礎学力の確実な定着
 PISA 型読解力・「語彙・読み・書き・計算」等の基礎・基本の学力の定着を組織的に図る。
 そのために、各学年での習熟すべき内容の定着度をチェックし、補充学習、繰り返し学習を充実させる。

2 以下の資質・能力を育成する。
 「主体性」：自らの夢と志を持ち、自分から行動して新たな価値を生み出し、積極的に他に貢献しようとする。
 「コミュニケーション能力」：自分の考えを持ち、他者の思いを受け止め、言葉を通して互いに理解し、認めあえる。
 「協調性」：目的と目標を共有し、目標達成のために自らの役割を理解し、他者と協力できる。

そのために、各教科等、学校生活全般で次の機会を確保する。
 ◎自分たちで考える機会 (自分の課題 学級・学校の課題 地域・社会の課題 より良く生きる主体的・対話的で深い学びの授業づくり)
 ◎自分たちが考えたことをやりきる機会 (特別活動の充実 主体的な行事 児童会の熱血宣言活動)
 ◎自分を振り返る機会

V 中心価値・行動規範

- 習慣が人をつくる**
 「時を守り、場を清め、礼節を重んずる」
- 授業で人をつくる**
 特別支援教育の視点 伝え合い・聴き合い 学びをつなぐ
- 信頼で学校をつくる**
 地域協働活動・CS の推進 傾聴・教育相談 情報開示・発信 「働き方改革」の推進

VI 現状分析

◇**確かな学力**
 算数科の「A数と計算」領域における単元末テストの「知識・技能」の項目で、正答率75%以上の児童の割合 1回目…87.3% 2回目…85.8%

◇**豊かな心**
 レベル3以上の挨拶をする児童の割合 1回目…83% 2回目…82.8%
 始業時に学習準備をして号令する児童の割合 1回目…92% 2回目…90.4%
 i-Check「自己肯定感」の項目において、肯定的評価の児童の割合…79.8%
 30日以上欠席児童数 4名*不登校含む

◇**健やかな体**
 児童アンケートで①「運動が好き」②「体育の授業が楽しい」と答える児童の割合
 ・①運動やスポーツが好き 88.5%
 ・②体育の授業が楽しい 79.2%
 就寝時刻が午後10時を超える児童の割合 17.2%

Ⅶ 中期経営目標及び短期経営目標

| | 中期経営目標 | 短期経営目標 | 評価項目 | 担当部 |
|----------|---------------------------|---------------------|--|--------------|
| 確かな学力の育成 | 学力の定着・向上 | 基礎学力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・単元末テストの「数と計算」領域の「知識・技能」の項目の平均正答率を75%以上にする。 ・市学力到達度検査（平均正答率と30%未満生徒の割合） | 教務部 |
| | | 育成すべき資質・能力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合質問紙調査（コミュニケーション能力、協調性、主体性）の項目で肯定的に答えた児童の割合を70%以上にする。 | 教務部 生徒指導部 |
| 豊かな心の育成 | 社会性、自己認識の向上 | 生徒指導諸問題の未然防止 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートの評価において、「自分から挨拶できる」児童の割合を75%以上にする。 ・生活アンケートにおいて自己肯定感に係る項目で、肯定的回答の割合を80%以上にする。 | 生徒指導部 |
| | | 児童会活動の活性化 | <ul style="list-style-type: none"> ・熱血宣言達成率で全校平均90%以上 ・総合質問紙調査（自己認識・社会性） | 生徒指導部 |
| 健やかな体の育成 | 自律的な生活習慣の定着と体力の向上 | 基本的な生活習慣の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・三点固定が定着した児童の割合 ・メディアコントロール実施達成率 | 保健体育部 |
| | | 健康安全意識と体力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・体力・運動能力調査（国・県平均以上の児童割合） ・児童の自己評価アンケートにおいて運動やスポーツが好き、体育の授業が楽しいと答える児童の割合を80%以上にする。 | 保健体育部 |
| 信頼される学校 | コミュニティ・スクールとしての関心度・信頼度の向上 | 小中一貫教育の充実・発信 | 各学年1回以上、地域・家庭と連携したキャリア教育プログラムを実施し、学校・学級だより等やHPにおいて情報発信をする。 | 教務部 |
| | | 地域からの学校への満足度・信頼度の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者・児童アンケートで本校教育に対する肯定的評価の割合 ・保護者・地域関係者の学校支援活動参加数 | 教務部 |